

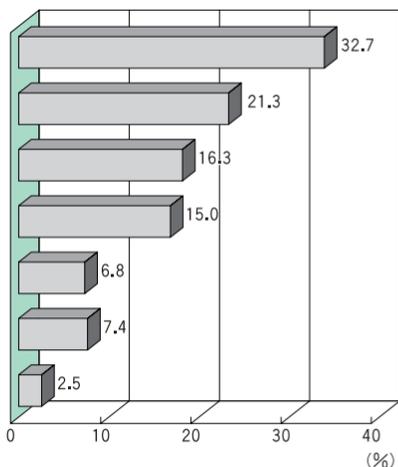
今号の主な記事

- 「まちかどトークにしのみや」参加団体を募集.....2面
市営住宅の入居者募集.....2面
平成17年国勢調査速報値.....3面
保健だより.....8面

福祉施策に関する予算は年々増加しています。今後さらに施策を充実していくためには、多額の経費を必要とし、市民の皆さんに新たな負担を求めないことができないこともあります。
今後の福祉全般の施策について、あなたの考えに最も近いものを1つだけ選んでください。

福祉サービス充実のために、サービスを受ける人の所得に応じた経費負担を容認する人は32.7%で、最も多くなりました。年代別では、60代後半以上では「これ以上の税負担は困るので、福祉の水準は今の程度でよい」が20%強、20代と30代では「...ある程度の税負担が増えるのはやむをえない」が20%程度あり、それぞれ他の年代に比べて若干高くなりました。
性別でみると、「...ある程度の税負担が増えるのはやむをえない」という考えについて、男性20.7%、女性13.1%で、男女間で考え方に差がありました。

あるサービスについては、そのサービスを受ける人の所得に応じた経費負担により充実すればよい
全体的な福祉の向上より、とくに支援を必要とする市民へのサービスに重点を置けることが必要
福祉をもっと充実させるために、ある程度の税負担が増えるのはやむをえない
これ以上の税負担は困るので、福祉の水準は今の程度でよい
その他
わからない
無回答

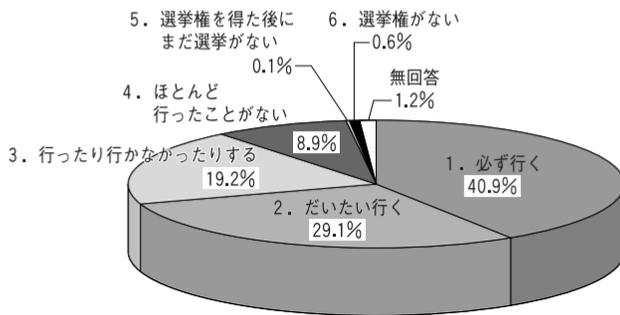


市は、毎年テーマを定め、「市民意識調査」を実施しています。今年度は「選挙の投票」、「よりよい福祉」、「たばこ」の3テーマについて調査しました(平成17年9月実施)。

皆さんの回答は、今後の施策に役立てていきます。
なお、結果をまとめた冊子を2月に発行し、市のホームページ(アドレスはページ下参照)にも掲載する予定です。ここでは、結果の一部を紹介します。
問合せは市民相談課(0798・35・3100)へ。

あなたは投票に行きますか?

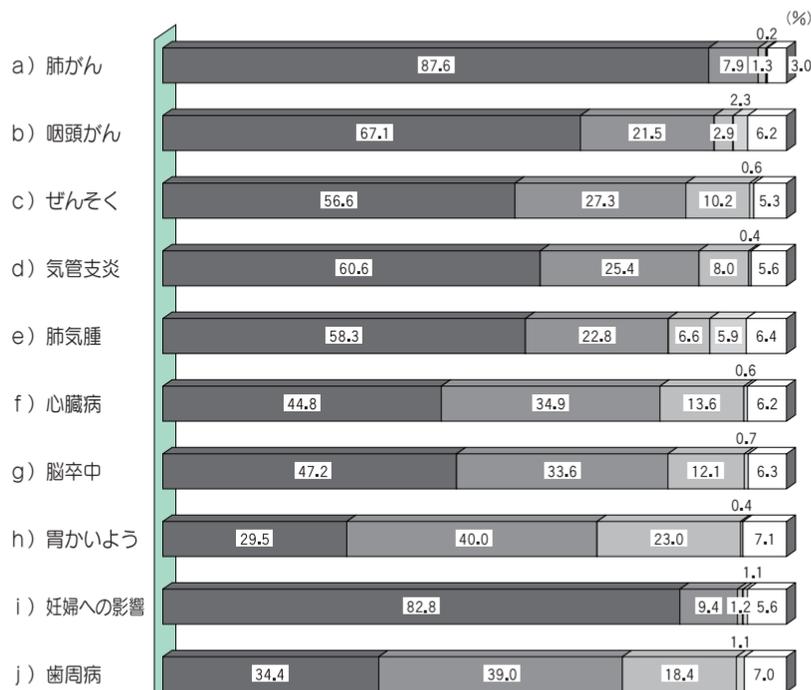
投票に「必ず行く」または「だいたい行く」と答えた積極派は70%でした。「必ず行く」人を年代別にみると、20代と30代の若い世代でそれぞれ30%を下回る一方、70歳以上は58.2%で、年代が上がるほど投票意欲が高くなる傾向がみられました。
積極派の割合を性別でみると、男性(74.8%)が女性(66.8%)に比べて、投票意欲が高い結果になりました。



市民意識調査の結果まとまる 「選挙の投票」、「よりよい福祉」などについて実施

たばこが健康に与える影響について、どのように思いますか?

喫煙が健康におよぼす影響について、「肺がん」など呼吸器系の病気との関係や「妊婦への影響」は周知されているものの、その他の病気(歯周病・胃かいよう・脳卒中など)については、周知率50%以下でした。
なお、年代別にみると、40代以下の世代では、いずれの病気についても周知率(脳卒中で50%強、歯周病で40%強)が高く、60代以上では低くなっていきます。
また、「喫煙と妊婦への影響」との関係は、女性が男性より広く知っていました(女性87%、男性77.9%)が、それ以外の病気については、男女の周知率に大きな差はみられませんでした。



西宮市芸術祭

芸術と過ごすひとときを

西宮市文化振興財団、西宮市文化協会の洋画・デザイン・日本画・書道・写真・彫塑・工芸部門の作家が個性あふれる作品を披露します。

西宮の作家近作展

洋画・彫塑など約130点

2月18日から3月5日まで西宮市大谷記念美術館で、「西宮の作家近作展」が開催されます。

問合せは西宮市文化振興財団(0798・33・3111)へ。

市と教育委員会、西宮市文化振興財団、西宮市文化協会、西宮市大谷記念美術館は、市民の皆さんに、芸術を身近に楽しむ機会を提供するため、「西宮市芸術祭」を開催します。

古典芸能鑑賞会

県立芸術文化センターで開催

「古典芸能鑑賞会(日本舞踊)」を2月24日午後1時半から県立芸術文化センターホールで開催します。対象は小学生以上。

【入場料】一般2000円、高校生以下1000円(当日各500円増)
※出演者(敬称略)：林泉ヴァイオリン、侯野由美ヴィオラ、山岸孝教チェロ、中村公美コントラバス、平岡洋子フルート、黒瀬紀久子ピアノ

文芸「表情」第14号を発行

西宮芸術文化協会文芸部門の会員による文芸「表情」第14号を発行しています(A5版)短歌、詩、エッセーを27作品掲載。西宮の作家の表現豊かな作品をご覧ください。市民会館で販売しています(1冊500円)。